

大阪府市場だより

第290号

(平成28年4月26日)

発行

大阪府中央卸売市場協会

茨木市宮島1-1-1

TEL (072) 636-3698

FAX (072) 636-3699

MAIL: 36983699@

iaa.itkeeper.ne.jp



絵:「メロン」磯野 由美(磯丸運送)

管理センターからの報告等を協議

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が4月21日9時20分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長(府水産物卸協同組合理事長)の挨拶の後、議事が進められた。

また、診療所に対して法定健康診断等をお願いする支援・協力について確認された。

冒頭、4月1日付で就任された中村大介府市場長の挨拶があり、「就任して14日目であるが、24年度に指定管理者制度を導入して大成功であったと感じている。これは山口社長をはじめ皆様のご尽力の賜物であると思ふ。先ずはこの1年、指定管理者の皆様と情報交換しながら市場のさらなる発展と諸課題に対して誠心誠意努力していきたい」と述べられた。また、新任の黒川府市場総務課長と河井府食品衛生検査所長、丸山同所長代理の紹介があった。

議題2、大阪府の菅野次長から、指定管理者選定の流れについて、前回の例に基づき説明があった。「①指定管理者選定委員会の設置、②指定管理者公募の公告(募集要項の配布、説明会、応募書類の受付)、③指定管理者選定委員会にて指定管理者候補者の選定、④府議会の議決、⑤指定管理者の指定及び告示、⑥指定管理者との契約締結」

議題1、管理センター(株)の宮前統括から2頁のとおり報告があった。特に、荷物用エレベーター内の喫煙、吸殻のポイ捨て禁止の徹底を行っている中、まだ喫煙、ポイ捨てが行われている事例として、4月11日と13日の防犯カメラの写真が示された。

議題3、その他で、①河井食品衛生検査所長から、「シガテラ毒魚にご注意!」の広報をした結果、仲卸さんから調査の依頼があり、検査をしたところ食べられるものだったとの報告があった。②小笠原うおいち支社長から、ネズミ被害の報告があり、当面捕獲器で対応してもらおうこととして、段階的に被害の多発しているところから対応策を検討することとなった。③市場協合理事会の開催日程は6月13日(月)9時から管理棟4階会議室での開催予定とされた。

山口議長から、「荷物用エレベーター内での喫煙、吸殻のポイ捨てをやめてもらうためには、写真を公開するとか団体の責任者に注意をしたらどうか、どのようにすればいいか」との問題提起があり協議された。行っている者の特定などを引き続き検討することとして、山口議長は「当面今まで通り各社団体に対して写真を提供し、該当の方に注意をお願いする」



競争力強化研究会最終報告の概要

大阪府中央卸売市場では、府、卸売業者、仲卸組合、北部冷蔵、管理センターをメンバーに、競争力強化研究会を設けて、平成27年度は生鮮物流拠点機能の強化をテーマに、「市場の公共有スペース利用のルール明確化」と「荷捌きスペースの拡大」について、ルール化による対策と具体的な施設整備手法を精力的に検討してきた。3月の常駐代表者会議や府卸売市場運営取引業務協議会で報告され、今後具体化に向け

個所別対策案

個所	対策案	
	市場内ルールの構築	改修、施設整備等
2Fプラットフォーム、水産・青果棟、仲卸棟周囲	<ul style="list-style-type: none"> 大型車両Uターンスペースの確保 空駐車場の利用促進 駐車料金の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 庇(屋根)設置による荷卸しスペースの確保 車両停止線の表示 パレットラック設置(商品2段積み)
卸売場(せり場)	<ul style="list-style-type: none"> 販売行為の禁止 長期留め商品対策 商品引取りの迅速化 	<ul style="list-style-type: none"> 車両停止線の表示 照明の改修、設置 パレットラック設置(商品2段積み)
大通り	<ul style="list-style-type: none"> 大通りの私物化禁止 	<ul style="list-style-type: none"> 照明の改修、設置 車両停止線の表示
高架下冷蔵庫とせり場の間(青果)仲卸店舗とせり場の間(水産)	<ul style="list-style-type: none"> ターレット等の運搬車両の安全運行の徹底 放置物の撤去 	<ul style="list-style-type: none"> 照明の改修、設置 車両停止線の表示
立体駐車場下(買出人用駐車場)	<ul style="list-style-type: none"> 荷捌きスペースとしての活用 買出人用積込スペースの確保 閉鎖時間帯の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> 荷捌き専用スペースの設置 買出人用駐車場の明確化 仲卸棟と立体駐車場の間に屋根、テントを設置(雨対策)
平面駐車場(立駐外側)(有料駐車場)	<ul style="list-style-type: none"> 放置物の撤去 立体駐車場への利用促進による空きスペースの確保 	<ul style="list-style-type: none"> 庇(屋根)、テント設置による買出し人用積込スペースの確保 植込み等の撤去による駐車スペースの移動・拡大
場内外周道路	<ul style="list-style-type: none"> 速度超過車対策 場内の車両動線の見直し(棟内への進入方向を逆転することにより、外周道路での待機が可能) 	<ul style="list-style-type: none"> 照明の設置 駐車場移設拡大のための車線縮小(4車線→2車線など) 片側1車線の待機車両スペース化

「食の安全と卸売市場」に関する研究を発表

立命館大学留学生

昨年7月6日に、府市場及び食品衛生検査所、府管理センター(株)の協力により、市場をつぶさに見学・調査した立命館大学の中国、台湾、韓国からの留学生5名が、これまでの研究成果を、4月4日に「食の安全と卸売市場」のテーマで、同大学大阪いばらきキャンパスで発表した。

府市場の衛生・安全性検査業務の実態を学んだ学生たちは、近隣の国々から特に関心の高い、福島県産の生鮮食料品の安全性について、留学生のそれぞれの出身国と日本国内での調査結果を交えてプレゼンした。その中で、「市場における生鮮食料品の安全性を確認するシステムが知られておらず、検査のプロセスを広報し、情報を開示することで、国外でも安心して購入するだろう」「元々日本の食品は歓迎されており、安全の証拠を示せば安心して買うと思われる」と報告されるなど、大変興味深い発表であった。留学生は今後帰国するが、それぞれの国で福島県産をはじめ日本の生鮮食料品の安全性を十分に説明いただけることが期待される。



管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。

を上回る事業(財源は管理Cの経営努力で捻出) □H28年度・16件、23十万円

■活性化事業 □H27年度実績・トイレ改修等20か所約111百万円の事業を実施・大阪府配当額(58百万円)の2倍の事業(財源は管理Cの経営努力で捻出) □H28年度○ハード事業

■大阪府依頼事業 □H27年度実績・5件、約22千万円 □H28年度予定・3件、約14千万円

☆水産仲卸棟2階休憩場整備・エアコン設置4機 ↓完成済み・換気扇新設4機 ↓4/21施工・自販機(コーヒーカーップ、缶・ペット、カップスノーボールの3種類)設置 ↓4/末・パンの製造販売 ↓5月連休明け☆仲卸店舗

■不法投棄の防止徹底 ○防犯カメラ設置により効果発揮(3月47件、対前年比1/3) ○水産買出人駐車場への防犯カメラの設置(26台) ○投棄者の特定 ↓即警察へ通報、告発

屋号看板改修(検討中) ☆管理棟トイレ改修(設計終了、工事費・工程検討中) ○ソフト事業

■処理費用・すべて減少、合計約16百万円 ※りんご木箱の産地への回送 □産業廃棄物(PPバンド、ストレッチフィルム、その他プラスチック) ↓専用ごみ籠の設置(水産・青果ゴミ集積所及びせり場に60台設置(4/15))

☆イオン市場直送セイル(水産物)・鶴見緑地店4/9、茨木店5/21 ☆市場まつり(水産物)・梅花女子大学学生考案サーモンを使用したレシピを店頭試食 ↓近鉄百貨店奈良店5/14、松坂屋高槻店5/28

■その他 ○診療所への支援・協力(法定健康診断等) ○青果荷物エレベーター内での喫煙、吸殻のポイ捨て禁止徹底

■修繕事業 □H27年度実績・281件、約105百万円・大阪府配当額(5千万円)の2倍

を上回る事業(財源は管理Cの経営努力で捻出) □H28年度・16件、23十万円

◎府市場まつり

◆イオン鶴見緑地店

府市場直送セイル(水産物)が、4月9日に開催された。大勢のお子様連れのお客様から大人気のせりちゃん活躍。



府場長に中村氏が就任 府・卸売会社等(府市場関係)役員員の人事異動等

〔敬称略、転入・昇任・配転は4月1日付、転出・退職は3月31日付け、○内は前職〕

○大阪府中央卸売市場
 〔転入・昇任〕▽場長(議会議務局長) 中村大介▽総務企画・会計担当課長(府民文化部企画・観光課主査) 黒川英則〔転入〕▽主査(議会議務局長調査課主査) 下田耕平▽主査(環境農林水産部環境保全課主査) 久保佳洋〔転出〕▽総務部契約局長(場長) 山地英彦▽みどり推進室総括補佐(課長) 島田敬三〔転出・昇任〕▽水産課課長補佐(主査) 阪上雄康〔退職〕▽主査) 田淵良雄▽主査) 近藤勝久〔4月1日市場専門員〕

○大阪府食品衛生検査所
 〔転入〕▽所長(食の安全推進課食鳥検査センター所長) 河井昭男▽所長(同課) 同センター副所長) 丸山勝裕〔転出〕▽和泉保健所衛生課長(所長代理) 樋渡清美〔退職〕(所長) 木田一裕

○大果大阪青果(株)
 〔昇格・昇任〕▽執行役員(管理部部长代理) 高野文二▽野菜部課長(同部課長代理) 日野昌弘〔昇格・異動〕▽管理部長(本社管理部長代理) 廣田峰香▽果実部課長代理(同部係長) 本川修司▽野菜部係長(同部主任) 西山臣▽野菜部主任(同部) 久保陽輔▽果実部主任(同部) 須藤拓也▽野菜部主任(同部) 田中邦法▽管理部主任(同部) 柏原綾実

○(株)おいち
 〔異動〕▽市場営業本部鮮魚事業戦略担当課長(兼)北部販促グループ課長(同本部鮮魚事業戦略担当課長) 井手啓晴▽同本部北部加工食品部第2

課課長(同課課長代理) 松尾浩文▽同部第3課課長(同部第2課課長) 木村孝一
 ○(株)大水
 北部支社塩冷部の製品1課と製品2課を統合し、製品課とする。
 〔人事〕▽北部支社鮮魚部太物課長(同課) 木村浩▽北部支社塩冷部製品課長(同製品1課長) 佐々木元市
 ○府食品流通センター(株)
 〔異動〕▽総務課主幹兼業務課主幹(総務課主査兼業務課主査) 大門正裕▽業務課係長(同主査) 近田徳子
 ○大阪府
 〔転入・昇任〕▽環境農林水産部流通対策室長(環境農林水産部総務課長) 馬場広由己〔転入〕▽同室市場グループ主査(障がい企画課主査) 和田応樹▽同室市場グループ主査(動物愛護畜産課主査) 吉田恭子〔転出〕▽商工労働部中小企業支援室長(流通対策室長) 増永剛夫▽総務部副理事(堺市) (同室副理事) 今野聡▽府立大学主査(同主査) 伊熊恭子〔転出・昇任〕なにかわ高等支援学校事務長(同室主査) 竹中秀幸

就任のごあいさつ

大阪府中央卸売市場 中村 大介



4月1日付けで場長に就任しました中村でございます。

生鮮食料品の安定供給を通じて、府民の健康と食生活の安定に大きな役割を担う大阪府中央卸売市場

の場長として、その職責の重大さに引

き締まる思いをいたしております。卸売市場を取り巻く状況は、近年の少子高齢化による食料消費の減少や流通構造の変化、消費者ニーズの多様化などにより、大変厳しくなっております。その一方、全国各地から新鮮かつ安全な食料品を集荷し、府民の皆様のご家庭に安定的に供給するという卸売市場の役割の重要性は変わっていないと考えており、府市場が生鮮食料品の流通の基

幹的インフラ・関西の拠点市場としての機能を発揮していくことが重要だと認識しております。さて、本年は新たな中期計画(経営展望)の策定・新指定管理者の選定が控えており、これまでの成果も踏まえた取組みの重点化を進めてまいります。市場関係事業者の皆様とより密接な連携を図り、府市場の活性化及び競争力強化に向け、全力を尽くす所存ですので、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

恒例の献血を実施！ 青仲組合

府青果卸売協同組合(東野達雄理事)では、毎年2回恒例として献血を実施しており、春の献血を4月8日の10時30分から15時までの時間に実施し、65人の方が協力した。担当の坂井正善常務理事(写真)は「A3エレベータ近くで、大果大阪青果(株)のご協力をいただき、せり場をお借りして10年以上実施している。組合理事会の働きかけもあり、着実に献血者が増えてきており、皆さんのご協力に感謝している。」と述べられ、日赤の担当者も献血者が減少する中で、若い方も含めての多数の方の協力に感謝されていた。次回は、11月11日に予定している。



春の場内一斉大掃除を実施

府市場協会安全部会(部会長・東野達雄府青果卸売協同組合理事)では、3月23日の午前9時から水産関係、正午から青果関係の箇所、食の安心・安全の確保のため、市場関係者総出で大掃除を実施した。大掃除は、定期的に実施して



いるもので、27年度の4回目。水産関係では、店舗やセリ場などの掃き掃除の後、側溝の重量蓋を外して、放水による水洗いを実施し、青果関係でもセリ場や店舗の掃き掃除を関係者総出で実施した。今回は水産の皆さんの活動の様子を紹介した。

衛 検
だより

平成28年度検査所業務について

食品衛生検査所

食品衛生検査所では、大規模流通拠点である、大阪府中央卸売市場及び付設関連卸売団地内の食の安全を確保するため、今年度も約3千件の検査を予定しています。

季節先取りで流通する様々な食品を的確に検査するため、表に掲げた項目について計画的に進めてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

Table with inspection schedule: (細菌検査予定) 5月~10月, 6月, 4月~9月, 8月, 11月~翌年3月, 年間, その他

Table with inspection schedule: (理化学検査予定) 9月, 8月・12月, 11月, 10月・11月, 11月~翌年3月, 年間, その他

京都市八幡地区の朝掘り「山城の竹の子」のセリが大阪北部中央青果(株)近郷部で4月1日から行われている。竹の子は朝掘りすることによって、アクによる苦み、渋み、えぐみが最も少ない状態で収穫できる。「山城産の竹の子」は、えぐみの少なさ、身の白さと柔らかさは群を抜き、最高級品として人気が高い。初日には雨天と寒さにより入荷が少なかったが、中旬ごろには量が揃ってきた。値段は例年並みとのことであった。セリは4月末まで毎日続けられる。



「山城の竹の子」セリが賑う 大阪北部中央青果(株) 府市場の消防訓練が、管理センターの主催で3月22日に茨木市消防署の指導のもとに実施された。午前10時に管理棟7階大会議室に、場内関係者53名が集合、山地・府市場長が「改めて災害に対する日頃の取組みの重要性を確認していただきたい。場内でもタバコのポイ捨てでボヤがあったが、ふとした油断で大変なことが起きる。緊張感をもって訓練に参加して欲しい」と挨拶された。次に、AEDについて、2班に分かれて署員による説明と参加者による体験訓練の後、地震による火災が7階給湯室で発生との想定で、警備室による非常放送を実際に行い、全員が階段により地上の駐車場へ避難を行い、会社・団体ごとの人員の確認を行った。最後に、1階駐車場で消火器による消防訓練を順番に行った。

卸売業者取扱高 大阪府中央卸売市場

Table showing sales volume for平成28年3月 (March 2016) with columns for product type, quantity, and amount.

開場日数 3月 平成28年：23日、27年：22日

Table showing sales volume for平成27年度 (Fiscal Year 2015) with columns for product type, quantity, and amount.



感をもって訓練に参加して欲しい」と挨拶された。次に、AEDについて、2班に分かれて署員による説明と参加者による体験訓練の後、地震による火災が7階給湯室で発生との想定で、警備室による非常放送を実際に行い、全員が階段により地上の駐車場へ避難を行い、会社・団体ごとの人員の確認を行った。最後に、1階駐車場で消火器による消防訓練を順番に行った。

新着図書案内

- 永い言い訳 西川 美和 著
羊と鋼の森 宮下 奈都 著
王とサーカス 米澤 穂信 著
戦場のコックたち 深緑 野分 著
世界遺産・DVD キープ
芹澤に学ぶゴルフ90切りへの道・DVD NHKエンタープライズ